

診療体制が変わります

4月から南三陸病院の外来診療日が一部変更となります。

内科に常勤医として関井威彦先生、関由美加先生、西宮健介先生、山田元先生
整形外科に常勤医として今井洋文先生が着任されます。

眼科の診療日が月曜日午前と4月7日(木)から木曜日午後となります。

| 診療科 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 受付時間 |
|--------|---|---|---|---|---|---|
| 内科 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 午前8時30分～午前11時 午後1時30分～午後3時30分 |
| 循環器科 | | ○ | | | ○ | 午前8時30分～午前11時 午後1時30分～午後2時30分(再来予約のみ) |
| 外科 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 午前8時30分～午前11時 午後1時30分～午後3時30分 |
| 整形外科 | | ○ | ○ | ○ | ○ | 午前8時30分～午前11時(火～金) 午後1時30分～午後3時30分(水、再来予約のみ) |
| 小児科 | ○ | | ○ | | ○ | 午前8時30分～午前11時(午後は予防接種等) |
| 耳鼻科 | | ○ | | ○ | | 午前8時30分～午前11時(午前中のみ) |
| 眼科 | ○ | | | ○ | | 月曜日：午前8時30分～午前11時(午前中のみ) 木曜日：午後1時30分～午後3時30分(午後のみ) |
| 泌尿器科 | | | | | ○ | 午前8時30分～午前11時(午前中のみ) |
| 皮膚科 | | | | | ○ | 午前8時30分～午前11時(午前中のみ) |
| 婦人科 | | | | | ○ | 午前8時30分～午前11時 午後1時30分～午後3時30分 |
| 歯科口腔外科 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 午前8時30分～午前11時 午後2時～午後4時 |

※整形外科の新患受付は、午前11時までとなります。

※歯科口腔外科の新患受付は、午前中のみとなります。

※急患については、随時受付いたしますので、問い合わせ願います。

問い合わせ 南三陸病院総務課 ☎46-3646

健康コラム

～新しくなりました～

新年度がやってきました。4月から新しい環境で生活される方も多いのではないのでしょうか。

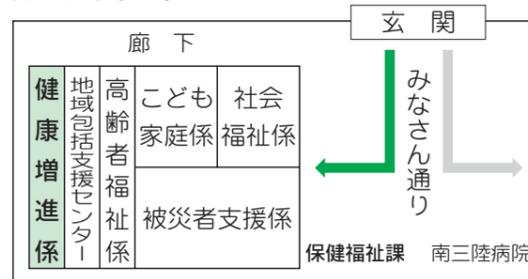
新しいと言えば、昨年12月に新しく南三陸病院と総合ケアセンター南三陸がオープンしたのは、もうご存知ですか？それにあわせて、別棟にあった志津川保健センターは“保健福祉課健康増進係”として、総合ケアセンター南三陸内に入りました。

変わったのは名前だけで、保健センターとしての役割は変わりません。健康増進係では、赤ちゃんからお年寄りまで、あらゆる方の健康づくりのお手伝いをしています。乳幼児健康診査や、大人の各種検診、母子手帳の交付などは、もうおなじみでしょうか。そのほか、各地区での健康教室や栄養教室の実施や企画、健康相談も行っています。健康増進係には、保健師、助産師、栄養士がいますので、食生活や赤ちゃんの成長についてなど、来所での相談はもちろん、電話相談、ご自宅に直接訪問しての相談も行うことができます。また、障害のある方の健康や

生活についての相談も行っています。小さなことでも構いませんので、健康について気になることや困ったことなど、お気軽にご相談ください。

新しい南三陸病院・総合ケアセンター南三陸は、開放感あふれる素敵な建物になっています。まだご覧になっていない方は、ぜひ見学がてら、健康増進係にも立ち寄りみてください。

健康増進係と一緒に、健康づくりの第一歩を始めましょう。



問い合わせ 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

庄内の風 110

友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

より子育てしやすい町へ！ 余目保育園新園舎が完成

1 昨年まで公設公営で運営していた余目保育園が、昨年の民営化に続き、今年度より民設民営の新園舎での保育がスタートします。

4 月から運営される新余目保育園は、定員が90名から140名に大きく拡大。0歳児をはじめ各年齢別の受け入れ枠が増えます。さらに、施設はオール床暖房で、冬期間も快適な環境で保育できる施設となります。



また、最大の長は、町で初となる「病児・病後児保育事業」が開始されること。病気の際に、一時的に保育看護を受けることができるので、保護者の仕事と子育ての両立支援につながるものと期待されます。

◇問い合わせ

保健福祉課子育て応援係 ☎0234-56-2235

豊かな自然・人・社会を未来へつなぐシンポジウム 南三陸から世界へ。

持続可能な地域づくりへの挑戦

4月9日(土) 13:30～17:30 定員：150名 参加無料

会場：南三陸ホテル観洋 多目的ホール クイーンエリザベス

※町民の皆さまの事前申し込みは不要です。

※駐車場に限りがあります。お車の方はなるべく乗り合わせてお越しください。

地域の皆さまにこそ、お聴きいただきたい内容です！

特別講演

パラオの現状と次世代に向けた取り組み
Eyos Rudimch 氏

第Ⅰ部 トークリレー

『人と自然の共生から生まれる循環』

- 「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト
環境省大臣官房審議官 中井 徳太郎 氏
- 森・里・海・ひとを活かしたまちづくり
-被災自治体の挑戦- 南三陸町長 佐藤 仁 氏
- 生命基盤を持続可能にするBIOシステム
アミタグループ代表 熊野 英介 氏

第Ⅱ部 トークセッション

『南三陸町から未来につなぐ』

- (株)佐久 専務取締役 佐藤 太一 氏
- 宮城県漁協 戸倉出張所 カキ部会 部会長 後藤 清広 氏
- (株)南三陸農工房 代表取締役 阿部 博之 氏
- かもめ虹色会議 代表 工藤 真弓 氏
- (一社)場所文化フォーラム 名誉理事 吉澤 保幸 氏
- アミタ(株)南三陸BIO所長 榎田 豊久 氏

交流会 18:00～20:00 参加費：5,000円(税込)

※当日交流会会場にてお支払いください。こちらもぜひご参加ください。

本シンポジウムは環境省の「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクトと連携して開催します。

主催：シンポジウム実行委員会 南三陸町、環境省、南三陸森林組合、南三陸農業協同組合、宮城県漁業協同組合、(一社)南三陸町観光協会、南三陸商工会、南三陸ネイチャーセンター友の会、かもめ虹色会議、「山さ、ございん」プロジェクト実行委員会、アミタグループ
協力：(一社)場所文化フォーラム、(合)地球村研究室、(株)インクルーシブデザイン、ソリューションズ、ネイチャー・テクノロジー研究会、南三陸森林管理協議会
後援：東北大学大学院環境科学研究科

